

いつまでも健康で住み続けられる、住みたくなるまち

とえだ

Soeda
Public
Relations

広報

JAN.2024



新学校の開校に先駆け 新しい制服デザインが決定！！

令和6年4月から制服のデザインが変わる添田中学校。新しいデザインには英彦山グリーン、彦星イエローの2色を使ったオリジナルチェック柄を使用したスラックス・スカートを採用。建設中の小中学校の完成模型を手に笑顔のモデルは、添田中学校生徒会役員の3年生に協力いただきました。(詳細は10ページ)

↑制服に採用された世界に1つだけのオリジナルチェック柄





年頭のごあいさつ

恭賀新春

添田町長 寺西 明男

イタリアで始まった取り組みがあります。それを紹介した本の一部を、新年の話題として紹介します。この取り組みのきっかけは次のような現状を憂いてからのものだったそうです。イタリアは、丘陵地を含めれば中山間地が国土の約7割を占めている、森や水に恵まれた国です。中山間地では、一度、人の手が入った山を荒らさないためには、人が手をかけ続ける事が大切であり、枝打ちをし、下草を刈り、広葉樹を増やし、森を育てていく必要があります。荒れた山は里山に獣害をもたらし、保水力を失って下流域の水被害を大きくします。コンクリート護岸やダムは一種の対処療法に過ぎない。気候変動にも悩まされている今こそ、山村で連続と続いてきた人々の暮らしに目を向ける必要があるとのことからです。

人が山村に暮らし続けること。林業や農業といった森に手をかけるなりわいが存続していく、そのことが、水や酸素の供給を、森や川に依存している、都市住民の暮らしの存続にも不可欠なのです。そんな中で、山村に増えにくく空き家を改修し、これを宿泊施設にすることで、村と都市の交流を図ろうというのが、イタリア語を組み合わせた造語の「アルベルゴ・ディフーズ」です。村に点在する古民家の宿を拠点として、周囲の自然や農村の暮らしそのものを楽しむと言うもので、日本語では「分散型の宿」と表現しています。形態は、空き家を宿泊するだけのものに改修し、レセプション（ホテルで言うフロント）は村に一つ、そこからそれぞれの宿泊所を案内する、食事は村の食堂やバー（イタリアのカフェ、コーヒー、酒などを出す店）を利用するなどすると言うものです。改修もこれまでのもので出来るだけ生かす。煤だらけの壁、テレビも冷蔵庫も電話も無い、インスタ映えとは無縁の料理、それが人を魅了していると言います。

全国このような場所が少しずつ組み込まれているようです。県内には八女市福岡にまだ一棟だけのようですが、NIPPONIA HOTELがあります。これからの新しい観光になるのではと興味を持ちました。廃村・空き家問題の救世主となるか今後も勉強してみたいと思います。今年も、皆さんと共に頑張ります。どうか、良い年でありますように。

新春 あけまして おめでとうござります

令和も、早いもので6年目になりました。添田町も、町政施行100年を契機に再構築をしようと、「みんなでまちづくり」を合い言葉に「いつまでも健康で住み続けられるまち、住みたくなるまち」を目指して進んで来ましたが、令和6年、今年は町制施行113年目の年になります。人口減少、少子高齢化の波は続いています。添田町も大きなうねりをもろに受けています。しかし、その中で住民の皆さんに、「みんなでまちづくり」の合い言葉を認識して頂き、徐々に実行して頂いています。津野地区での小さな運動会、BRTを契機に基幹駅での周辺住民の皆さんのおもてなし、これまでもいろいろな行っている方々の輪が広がり認識されようとしています。

「住んでいる人が楽しく生活していなければ人は来ないよ」ある人が言っていました。まさしくその通りです。目の前の厳しい現実の中では、減入るばかりですが、今年は「辰年」、大空に舞い上がりたいと思います。

「アルベルゴ・ディフーズ」というイ

【水道事業の収支と運転資金残高】

	平成 25年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	令和 10年度
収入	3億 2021 万円	1億 9848 万円	1億 9446 万円	1億 9461 万円	1億 8803 万円	1億 8051 万円	1億 7329 万円	1億 6636 万円	1億 5971 万円	1億 5332 万円	1億 4719 万円
支出	4億 2142 万円	2億 902 万円	2億 2065 万円	2億 4065 万円	2億 3390 万円	2億 2455 万円	2億 1556 万円	2億 694 万円	1億 9866 万円	1億 9072 万円	1億 8309 万円
資金 残高	3億 1046 万円	2億 8618 万円	2億 5789 万円	2億 935 万円	1億 1681 万円	1億 3208 万円	1億 235 万円	7262 万円	4289 万円	1316 万円	△1657 万円

水道事業の収支と 資金残高の推移

添田町水道事業の収支はここ数年、支出が収入を上回り赤字経営となっており、収入については水道料金の徴収率は96.7%（令和4

年度）となっています。令和5年度も悪質滞納者への給水停止措置9件などを実施し徴収率の向上に努めており、今後は法的措置の実施など滞納に対する取り組みを強化しますが、収入は給水人口の減少に伴い今後も減少する見込みです。

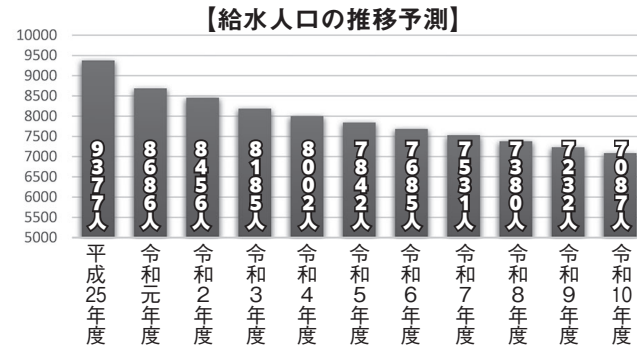
支出については委託料や動力費など様々な経費の見直しを進めてきましたが、きれいな水を作るための工程は変更できないために、大幅な削減には至っていません。今後は浄水場などの施設の更新や耐震化などの改修に今まで以上に経費が必要となります。更新は国庫補助金などを活用し財源を確保したうえで、水需要に応じた統廃合やダウンサイジングなど効率的に水を作る施設の構築を進めます。しかし、収支改善の見込みは望めず、予測では令和10年度には運転資金がマイナスとなります。

水道料金の改定

水道事業は、水道使用者が支払う水道料金で経費を

給水人口と 平均給水量の推移

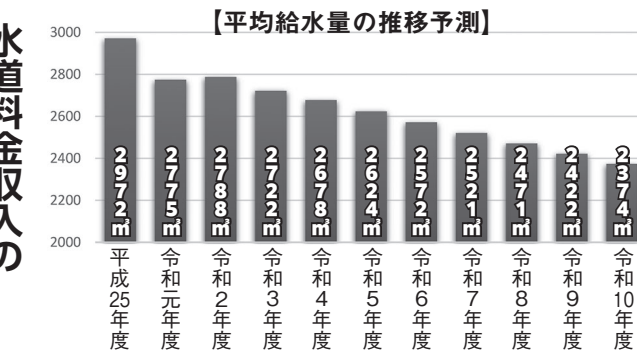
本町の給水人口は10年前の平成25年4月の9377人に對し、令和5年4月には7842人となっています。人口減少や空き家の増加などを背景に今後も減り続けると推測されます。令和元年度から令和10年度では約1600人、約18%の減少が予測されています。



また、年間総給水量を年日数で割った1日の平均給水量は、平成25年度実績で

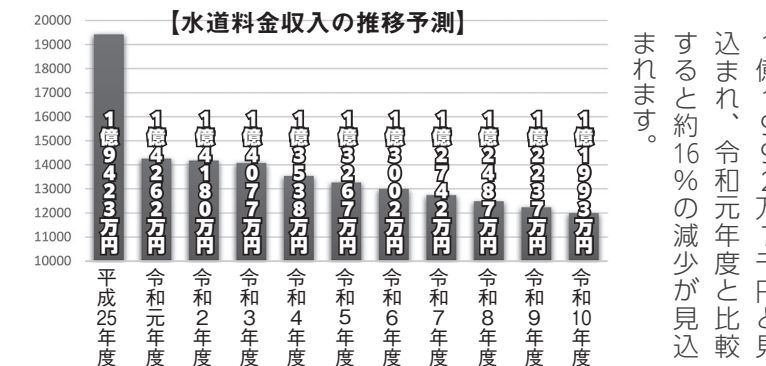
は2972㎡、令和4年度実績では2678㎡と、皆さんの節水意識の高まりなどもあり増減を繰り返しながらも減少傾向にあります。

令和5年度以降も節水機器の普及や給水人口の減少などにより減っていくことが予測され、給水人口と同じように令和元年度から令和10年度で約15%の減少が予測されています。



給水人口、平均給水量が

水道料金収入の 今後の見込み



このまま水道料金を改定しないと仮定したときの水道料金収入は令和10年度で1億1992万7千円と見込まれ、令和元年度と比較すると約16%の減少が見込まれます。

減少すると、比例するように水道料金収入は落ち込んでいきます。水道料金収入は水道事業の収入の大部分を占める財源で、水道料金収入の減少は、水道事業会計の悪化に直結するため、水道料金収入の維持は非常に大きな課題です。

水道料金改定のプロセス

安心・安全でおいしい添田町の水道水を未来へ残すための水道料金改定。皆さんに納得いただける改定を行うため、実際の改定までには様々な手順を踏む必要があります。

水道料金改定検討委員会の設置

町内各地区の水道使用者の代表や水道に関する学識経験者などで検討委員会を組織します。検討委員会では水道事業財政・経営分析、財政シミュレーション、水道料金改定シミュレーションなど様々な検討を行い、水道事業・料金のあり方についてを町長（水道事業管理者）へ答申します。

条例改正

町長（水道事業管理者）は検討委員会より提出された答申を基に水道料金の改定案を作成します。その後、町議会への説明を経た後、条例改正案を議会へ上程します。

国土交通省へ届出

町議会での条例改正案可決後、国土交通省へ料金改定を届け出ます。

水道料金改定

国土交通省からの料金改定許可後、広報紙やホームページなどで料金改定についてを周知後に料金改定となります。

福岡県や添田町で行政サービスを受けることができる人と行政サービス内容

福岡県ではパートナーの人が家族同様に県営住宅の入居申し込みや、医療機関での病状説明・治療方針の同意など、独自の行政サービスを受けることができます。制度の詳細は、県ホームページで確認ください。



また、添田町では「福岡県パートナーシップ宣誓書受

領証カード」を所持する人、または県と協定を結び独自で「パートナーシップ宣誓制度」を導入している福岡市、北九州市、直方市、田川市、古賀市、福津市、粕屋町、香春町、苅田町、佐賀県、唐津市、上峰町で交付された「パートナーシップ宣誓書受領証カード」を役場窓口で提示することで、次の行政サービスを受けることができます。

軽自動車税の減免申請

身体や精神に障がいがあり歩行が困難な人と生計を同一にするパートナーが所有する軽自動車など（これらの障がい者のために使用する軽自動車など1台に限る）の減免申請ができます。



添田町営住宅の入居申込

パートナーシップ関係にある2人を事実上婚姻関係と同様の事情として、収入などの入居要件を満たせば町営住宅の入居申込が可能となります。



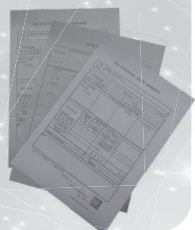
住民票への記載

パートナーシップ関係にある二人を事実上婚姻関係と同様の事情にある者とし、住民票の続柄欄に、「縁故者」と記載します。



所得課税証明書・納税証明書、り災証明の交付、要介護認定、認定農業者、家族経営協定の申請

パートナーの同居者として申請できます。



こども医療費支給事業、就学援助の申請

パートナーの子どもと同居かつその子どもを現に監護している状況であれば保護者として申請できます。



重度障がい者医療費支給事業の申請

パートナーおよびその子どもと同居かつその子どもを現に監護している状況であれば同居者もしくは保護者として申請できます。



母子手帳の交付

パートナーの妊婦が来庁できない場合、宣誓書受領証カードの提示により、配偶者と同様に代理申請できます。



学童保育所の入所申込・送迎

パートナーの子どもが町内の学童保育所に入所するときは、同居かつその子どもを現に監護している状況であれば保護者として申請できます。



保育園の入園申込・送迎

パートナーの子どもが町内の保育園に入園するときは、同居かつその子どもを現に監護している状況であれば、保護者として申請できます。



『自分』らしく暮らせる添田町へ パートナーシップ宣誓制度スタート

添田町では、町民一人ひとりが互いに価値観や個性の違いを認め合い、多様性が認められる社会を目指しています。その取り組みの一つとして、「福岡県パートナーシップ宣誓制度」などとの連携を開始します。「福岡県パートナーシップ宣誓書受領証カード」を所持するカップルは、令和6年1月から福岡県だけでなく添田町でもさまざまな行政サービスの提供を受けることができますようにります。

どんな制度？「福岡県パートナーシップ宣誓制度」

「福岡県パートナーシップ宣誓制度」は、双方または一方が性的少数者のカップルが、日常生活において相互に協力し合い、人生を共にすることを県に宣誓し、県が「パートナーシップ宣誓書受領証カード」を交付する制度です。

この制度は、法律上の制度とは異なり相続や税控除などの法的効力は発生しませんが、性自認や性的指向にかかわらず、周囲の理解が得られないことによる悩みや生きづらさが少しでも解消され、誰もが人生のパートナーとして安心して暮らせる環境づくりを目指しています。

県では、性的少数者の人が、その性的指向や性自認にかかわらず人生を共にしたい人と安心して生活できる県づくりを目指して、令和4年4月1日から「福岡県パートナーシップ宣誓制度」を開始しています。

宣誓書受領証カードの交付を受けるには

◎宣誓の要件

▷満18歳以上 ▷どちらか1人が福岡県内に住所を有している、または福岡県内へ転入予定 ▷配偶者がいない▷宣誓者以外の人とパートナーシップにない ▷近親者同士でない

◎宣誓の流れ

1 事前予約

宣誓の2週間前までに福岡県福祉労働部人権・同和对策局調整課調整係に電話またはメールで予約ください

2 必要書類の準備

住民票の写し、独身証明書、本人確認書類など準備ください

3 県庁へ

予約した日時にお二人そろってお越しください

4 パートナーシップ宣誓

宣誓書に担当職員の面前でご記入ください。書類・宣誓内容に不備がなければ、当日に宣誓書受領証カードを交付します

※申請には、住民票の写しや独身証明書などが必要となります。詳しくは福岡県福祉労働部人権・同和对策局調整課調整係まで問い合わせください。また、県ホームページでも確認できます。
※添田町ではパートナーシップ宣誓の受け付けはできません。ご注意ください。



性の多様性を知り、認め合う

◎性を構成する4つの要素

一人ひとりの顔や性格、好みが違うように人の性のあり方もさまざまです。これまで、世の中には「男性」と「女性」がいて、異性を好きになって結婚し家庭を築くことが当たり前のように認識されてきました。しかし、4つに分けられる性を構成する要素の組み合わせは個人で異なり、決まりはありません。

▶からだの性 生物学的な性

▶こころの性 自分が認識する性

▶表現する性 言葉遣いやしぐさなど自分が表現する性

▶好きになる性 恋愛感情や性的な関心の対象となる性

◎LGBTQ

性的少数者（セクシャルマイノリティ）の総称の一つである「LGBTQ」。次の言葉の頭文字をまとめたもので、「性」には人の数だけバリエーションがあります。

▶「L」レズビアン [Lesbian] 同性を好きになる女性

▶「G」ゲイ [Gay] 同性を好きになる男性

▶「B」バイセクシュアル [Bisexual] 異性を好きになることもあれば同性を好きになることもある人

▶「T」トランスジェンダー [Transgender] 出生時に割り当てられた性別とは異なる性別を生きる人

▶「Q」クエスチョニング [Questioning] 自分の性別、好きになる相手の性別が決められない、決めない人

福岡県パートナーシップ宣誓制度に関すること 福岡県福祉労働部人権・同和对策局調整課調整係 ☎092-643-3325
パートナーシップ宣誓制度に係る行政サービスに関すること 教育委員会社会教育課人権同和推進係 ☎82-5800



14日／真木小学校運動会
15日／中元寺小学校運動会
21日／添田小学校運動会
21日／空き家活用DIYワークショップ
(全6回)



28日／ふる里まつり(～29日)
28日／ドローンプログラミング教室(全3回)
29日／落合小学校スポーツ大会
31日／移動販売事業協定書署名式

November

4日／添田町総合文化祭(～5日)
4日／油木ダムを美しくする会清掃活動
5日／子ども会球技大会
9日／北海道美深町親善訪問団来町(～11日)
9日／図書館読書会教養講座
11日／津野地区小さな運動会
12日／添田町消防団礼式訓練
15日／子育て支援センター「おんぶに抱っこマルシェ2023」
22日／第53回金婚式・ダイヤモンド婚式
23日／3駅(彦山駅・豊前栲田駅・添田駅)合同駅前イベント
24日／第5回添田町議会臨時会

December

3日／第39回添田町少年の主張大会
4日／第4回添田町議会定例会(～6日)
9日／eスポーツ体験会
13日／人権講演会
23日／児童館クリスマス☆フェスタ
25日／落合小学校法面復旧工事完工
28日／添田町消防団歳末警戒

11日／日田彦山線BRTひこぼしライン開業記念そえだ花火大会
11日／BRT専用道ウォーキング(彦山駅～釈迦岳トンネル)
16日／第4回添田町議会臨時会
16日／LEGOを使ったプログラミング教室(全5回)
18日／添田町立小中学校建設事業解体工事(第1期)完工【体育館・プール解体】
18日／そえだ公民館「親子でパン作り教室」
19日／添田SUMMERキャンプ(～22日)
20日／男女共同参画推進セミナー「男女共同参画の視点で学ぼう みんなで防災」
22日／スマートフォン教室(全20回)
28日／日田彦山線BRT「ひこぼしライン」開業



September

3日／第23回添田町消防団ポンプ操法大会
5日／添田町立小中学校建設事業校舎新築工事起工式
6日／第3回添田町議会定例会(～14日)
12日／旧数山家住宅・薬師堂出前授業
23日／マインクラフト体験(全2回)
26日／添田駅前多目的トイレ完工

October

1日／地区公民館対抗球技大会
7日／電気工作体験教室(全2回)
13日／添田中学校合唱コンクール
14日／男女共同参画推進セミナー「突然始まる介護 あなたがひとりで背負わないために」

June

6

3日／英峰塾開校式
12日／第2回添田町議会定例会(～14日)
17日／田川地区奨学生合同交付式
21日／中山麻子給付型奨学金交付式
26日／添田本町憩いの広場整備工事完工

July

7

5日／第3回添田町議会臨時会
6日／第1回認知症カフェ(あったカフェ)
10日／7日から大雨により町内全域に警戒レベル5緊急安全確保発令



12日／福岡県知事・自民党災害対策特別委員会被災現場視察
23日／はじめてのドローン体験教室(全3回)
26日／北海道美深町ホームステイ事業訪問(～29日)



28日／添田駅前駐車場整備工事完工

August

8

1日／人権講演会
4日／自然共生型アウトドアパーク駐車場整備工事(1工区・2工区)完工
5日／図書館「図書館の仕事体験」
9日／児童館「卓球教室」(全4回)

2023 町のあゆみ



添田町では、2023年、たくさんの出来事がありました。皆さんにとってはどんな1年でしたか。この1年の町の主な話題を振り返ってみます。

April

4

10日／添田中学校入学式
11日／添田・中元寺・落合・真木小学校入学式
26日／第2回添田町議会臨時会
29日／フォレストアドベンチャー・添田オープン式典



May

5

11日／春の交通安全街頭キャンペーン
16日／添田中学校体育会
20日／英彦山を美しくする会美化キャンペーン
28日／第57回英彦山山開き



9日／添田中学校卒業式
10日／自然共生型アウトドアパーク整備業務委託完工



17日／添田・中元寺・落合・真木小学校卒業式
17日／自然共生型アウトドアパーク受付管理棟整備工事完工
17日／添田駅前(駅前ロータリー)整備事業完工
22日／英彦山スロープカー車両更新工事完工



23日／添田公園ライトアップ(～4月3日)
26日／そえだ公園桜まつり
29日／英彦山スロープカー新車両お披露目会
30日／彦山駅防災施設お披露目式

January

1

8日／添田町消防出初式



8日／二十歳のつどい
13日／図書館「大人も幸せになる絵本の読み聞かせ」

February

2

3日／第1回添田町議会臨時会
11日／第7回今川流域市町村連絡協議会環境講演会
12日／防災安全祈願祭
14日／添田中学校立志式
28日／彦山駅防災施設完工

March

3

2日／第27回添田町フォトコンテスト表彰式
3日／第1回添田町議会定例会(～17日)
5日／添田町消防団模擬火災訓練(添田公園不動池)



ホイ捨て禁止



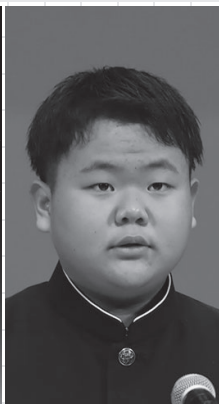
落合小6年
原田 哲平さん

ペットの交通事故を減らそう



中元寺小6年
城戸 隆之介さん

少年の主張作文について



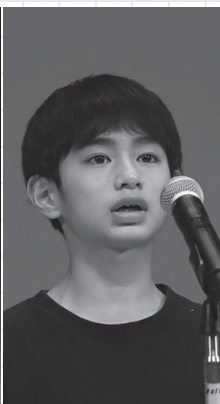
添田中2年
浦野 悉隆さん

新チームの目標



添田中1年
安藤 璃子さん

ぼくのクオリティ・オブ・ライフ



真木小6年
鬼津 秀明さん



今、みんなに伝えたいこと

第39回添田町少年の主張大会／主催・添田町青少年育成町民会議

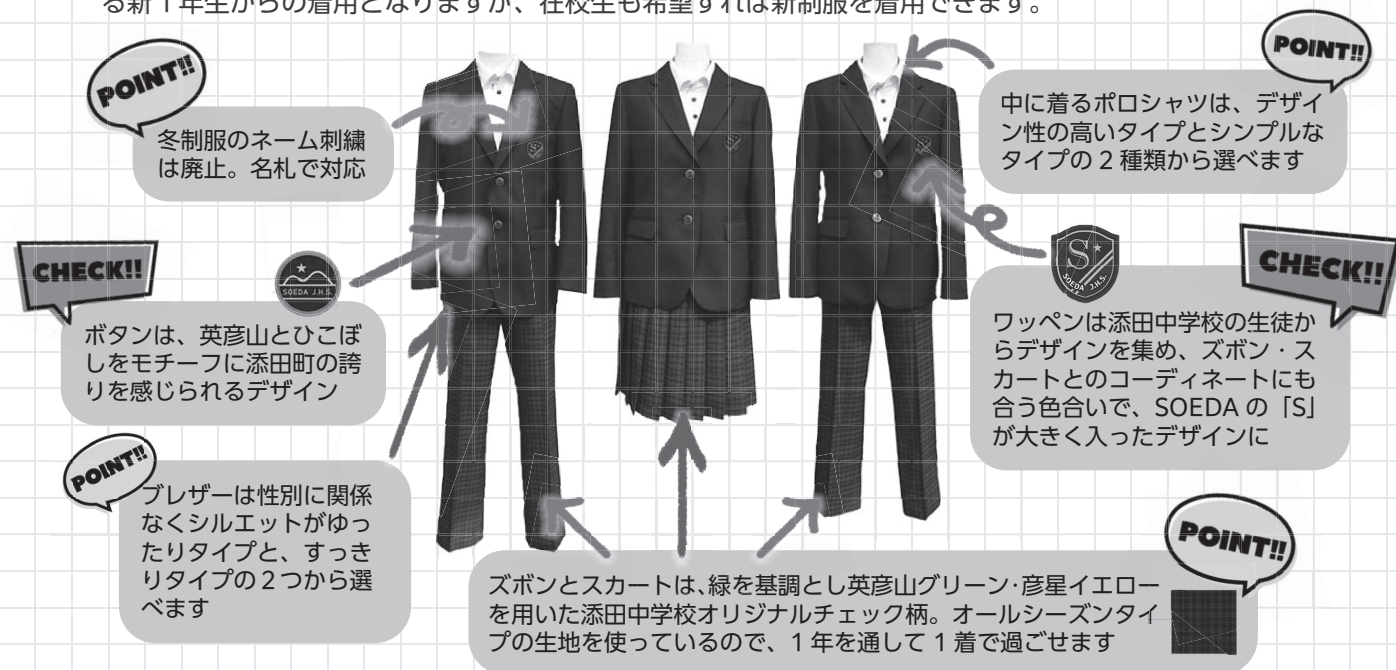
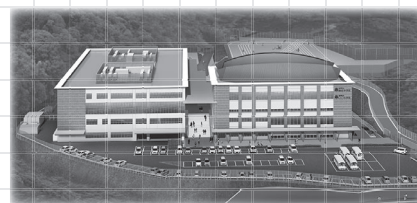
12月3日、添田町青少年育成町民会議（照瀬保道会長）主催の少年の主張大会が、オークホールで行われました。町内小・中学校の代表6人が彦山駅周辺のゴミ問題、3年生が引退した後の添田中バレー部新チームでの目標、知覧特攻平和館での陸軍特別攻撃隊員の遺品や関係資料に触れ感じたことなど、自分の思いを自分の言葉で力強く堂々と発表。審査の結果、小さな頃から経験してきた獅子楽をお米作りに関連付け、稲作を考えるきっかけを発表した添田小6年の森山心湧さんが最優秀賞に選ばれました。

教育のひろば

問 教育委員会学校教育課 (☎ 82-5963)

添田中学校の新制服が決定！令和6年4月の新入生から着用！！

令和7年4月に予定している添田町立小中学校の開校に先駆け、添田中学校新制服のデザインが決まりました。開校当時から男子生徒は襟詰学生服、女子生徒はセーラー服を着用してきた添田中学校の新しい制服は、教職員やPTAで構成した「制服検討委員会」が児童生徒、保護者へのアンケート調査や、制服製造パートナーの福岡管公学生服株式会社との協議・検討を重ねてきました。その結果、多様性の重視から生徒の性別に関わらず制服を選択でき、従来の制服よりも機能性に優れた紺色のブレザー、英彦山グリーン・彦星イエローの2色を使ったオリジナルチェック柄を使用したスラックス・スカートに決定しました。令和6年4月に入学する新1年生からの着用となりますが、在校生も希望すれば新制服を着用できます。



新校舎・新体育館の建設工事が進んでいます

9月から始まった添田小中学校建設工事。体育館の解体工事は完了し、現在校舎棟・体育館棟の地盤改良およびコンクリート打設工事を行っています。工事は計画どおりに進み、令和6年1月から校舎棟、体育館棟の基礎工事が始まります。3月からは躯体工事が始まる予定で皆さんの前に見える形での学校の姿が現れます。工事の進捗状況は、



町ホームページでも随時掲載しています。また、工事現場入口にデジタルサイネージ（モニター）を設置しています。工事の施工体系や週間スケジュールに加え、天気予報なども見るができます。



町ホームページはコチラから

みなさんは、この棒を見ることがありますか。この棒は、私の住んでいる添田町野田地区の野田獅子楽で使われているものです。野田獅子楽とは、毎年五月の中旬頃に行われている神幸祭の一つで、その年の豊作を祈る伝統行事です。私は、一歳の頃からこの祭りに参加しています。今年六年生の私は、この獅子楽の参加も最後になりました。小学六年生までの子供達が輪になって、時計と反対回りに十三通りの踊りを順に踊っていきます。この獅子楽の踊りは、一つ一つが田植えから稲刈りまでの動作を表しているそうです。獅子楽を終えた野田地区は、本格的な田植えの季節を迎えます。今まで、何とも思わず踊っていたことが、何度か何度も練習を重ねていくうちに、「何のために踊っているのか」や「踊りの一つ一つの意味」を考えるようになりました。神幸祭は、お米の豊作を祈る祭りです。考えてみれば、私は生まれた時からおいしいお米を食べています。そこで、毎日普通に食べているお米に興味を持ち、野田獅子楽とお米作りは深いつながりがあるのではないかと考えました。代々私の家は、お米作りをしており、私の祖父もたくさんのお米を作っています。祖父の話によると、お米を作るのに欠かせない三つの約束があるそうです。一つ目は、毎日田んぼの様子を見にいき水の管理をすること。二つ目は、収穫時期を早く見極めること。そして、三つ目は、お米の乾燥です。また、私のクラスでは、朝ごはんは九割の人がご飯派で、お米作りについて知っているかと聞いてみると「くわしくは知らない」と答えた人が多く、身近にお米作りをしている人達がいって、「飯派の人が多いのに、どうしてだろう」と疑問に思いました。このままでは、大好きなお米がなくなってしまうのではないかと不安になりました。祖父も私と同じ思いで、農業を知りたいという人に農業を教える活動をしています。祖父は、先祖から受け継いだ田んぼでお米作りをしていく大切さを知っていると思います。私たちがおいしいお米を食べられるように、思いをこめて作っているに違いありません。今年の野田神幸祭では、祖父は横笛をふき、父は獅子舞を舞い、私は獅子楽を踊りました。この神幸祭もお米作りも高齢化が進んでいます。農業を知ってもらい「農業をしたい」という若者が増え、野田地区の人口も増えれば、神幸祭に参加する人も増えていくと思います。私は将来どのような職業に就いているかわかりませんが、先祖から祖父、父へと受け継がれているお米作りを、私も継ぎたいと考えています。

最優秀賞

野田獅子楽とお米作り

添田小6年 森山 心湧さん

※森山さんは添田町代表として2月に開催予定の田川地区大会に出場します。

※文章は原文のままではなく、主張の主な内容を一部抜粋、要約して掲載しています。ご了承ください。

介護予防ポイントの交換期間は1月から3月まで

介護予防ポイントの地域 お買い物券への交換を忘れずに

町が行う介護予防事業や老人クラブ活動への参加した場合などに、一定のポイントがもらえ、地域お買い物券と交換できる介護予防ポイント事業。貯まったポイントを町内で利用できる地域お買い物券に交換できる申請を受け付けます。期限を過ぎると交換できませんので、忘れずに手続きをしてください。

- ▶**交換期間** 令和6年1月9日(火)～3月29日(土)
- ▶**申請に必要なもの** 介護予防ポイント手帳
- ▶**ポイント交換方法**

▷役場①番窓口(福祉環境課)で交換
▷元気倶楽部、健康体操教室、高齢者パソコン教室、ストレッチ教室、トランポリン教室の参加者は教室開催時に交換

☎ 役場福祉環境課高齢者支援係 (☎82-1232)



該当する人は申請をお願いします

70歳以上の外来の医療費に 年間限度額が設けられます

70歳以上の人の外来の医療費に、年間の限度額が設けられます。

- ▶**対象** 70歳以上で基準日に高額療養費の自己負担限度額が「一般」または「市町村民税非課税世帯」に属している人(医療費の負担割合が3割でない人)

※月毎の高額療養費が支給される場合は、差し引いた金額で計算されます。

- ▶**年間上限額** 14万4千円
- 計算期間** 令和4年8月1日～令和5年7月31日
- 基準日** 令和5年7月31日
- 申請先** 基準日に加入している健康保険元
- ※国民健康保険加入期間のみで年間14万4千円を超える人には、役場から申請書を送付します。
- ※計算期間内に一部社会保険期間がある人で14万4千円を超える人は、申請に保険元から出された自己負担額証明書が必要です。
- ※後期高齢者医療の人は、後期高齢者医療広域連合から通知が届きます。
- ☎ 役場住民課保険年金係 (☎82-5966)

産前産後の国民健康保険税減免制度

出産するときは 忘れずに申請を

令和6年1月から、町の国民健康保険に加入している被保険者が出産するとき、申請により産前産後期間相当分の保険税(所得割額、均等割額)が減免されます。

▶減免対象者

町の国民健康保険に加入している被保険者で、妊娠または出産する人
※妊娠85日(4か月)以上の出産(死産・流産・人口妊娠中絶を含む)で、令和5年11月1日以降に出産予定及び出産された人が対象です。

▶減免対象期間

出産予定月または出産月の前月から出産月の翌々月までの4か月間。多胎妊娠の場合は、出産月の3か月前から翌々月までの6か月間

◎減免のイメージ

	3か月前	2か月前	1か月前	出産月	1か月後	2か月後	3か月後
単胎	該当なし	該当なし	該当	該当	該当	該当	該当なし
多胎	該当	該当	該当	該当	該当	該当	該当なし

※令和6年1月分以降の税額が減免対象です。令和5年11月に出産した人は、令和5年10月、11月、12月分は対象とならず、令和6年1月分のみ対象となります。

▶減免額

対象期間における対象者分の所得割額と均等割額

▶申請受付時期

出産予定日の6か月前から。出産後も随時受付

▶申請方法

役場⑤番窓口(住民課税務・滞納対策係)に備えている「産前産後期間に係る国民健康保険税軽減届出書」に必要事項を記入の上、出産前に申請を行うときは、母子手帳等の出産の予定日や多胎妊娠の事実がわかる書類を、出産後に申請を行うときは、出産した被保険者と該当出産に係る子との関係がわかる書類を持参ください。

☎ 役場住民課税務・滞納対策係 (☎82-1234)



1月4日
から

さらに便利に！気軽に！町の最新情報をお届け

公式 LINE がリニューアルします

皆さんが興味や関心のある情報を受け取れるよう、町公式のLINEアカウントをリニューアルします。ぜひ、友だち追加をお願いします。

▶リニューアル①お知らせ設定

事前に受け取りたい情報を設定すると、それぞれのニーズにあった情報をお届けします

▶リニューアル②AIチャットボット

質問に対し、24時間365日いつでもAIが自動で回答します

▶**リニューアル③リッチメニュー**
リッチメニュー(画面下のアイコン)を増やし、情報を見つけやすくします

友だち追加は
こちらから→



☎ 役場まちづくり課
情報推進係 (☎82-5965)



雪が降ったり、冷え込みが厳しくなったりするときは要注意です

水道管凍結による漏水の予防と凍結したときの対処法

強い寒気が流れ込み、寒い日が続くと水道管やじゃ口が凍結しやすくなります。凍結すると水が出なくなるだけでなく、水道管が破裂して漏水が起こり、修繕に高い費用がかかってしまうこともあります。本格的に寒くなる前に、自宅などの水道管を確認して、事前の対策をお願いします。

◎凍結しやすい場所や状況は

- 水道管は、その環境により凍結しやすくなります。次のような水道管は、要注意です。
- ▷屋外で露出(むき出し)している水道管
- ▷建物の北側など、陽の当たらない場所にある水道管
- ▷長期間の留守時や空き家など、水が流れていない水道管

◎水道管が凍ってしまった場合の対処法

凍結した水道管が自然に溶けるのを待つか、凍った水道管やじゃ口にタオルを巻きつけ、ぬるま湯をかけてゆっくり溶かしていきます。熱いお湯を急にかかけたり、凍ったじゃ口を無理にひねったりすると、破損する恐れがあります。



◎凍結を防止するには

- ▷屋外に露出している水道管を保温しましょう
- 屋外に露出している水道管は最も注意が必要です。保温材やタオル、布などを水道管に巻いて保温することで、凍結が起きにくくなります。

①屋外に露出している水道管に保温材を取り付ける



②屋外に露出している水道管に厚手のタオルや



布を巻きつけ、濡れないようにビニール袋を巻いてその上からビニールテープを巻く

翌朝の最低気温がマイナス4度以下になると予想されるなど、冷え込みが厳しくなるときは、前夜から簀の太さぐらいに水を少しずつ出しておくのも有効です。ただし、出した分の水道料金がかかりますので出しすぎにはご注意ください。お風呂の浴槽などにためるなどしてトイレや植木の水やりなどに有効活用しましょう。

また、新聞紙や布などをビニール袋に入れて、メーターボックス内を保温することも有効です。

☎ 役場水道課 (☎82-5961)

1月生まれ HAPPY BIRTHDAY

おめでとう



お誕生日おめでとう！2人の妹のお世話をしてくれる優しいお兄ちゃん、元氣いっぱい大きくなってね♡



2月生まれの
締め切りは、
1月15日月
です。

未就学児のお子さんの写真を募集します

- ①お子さんの写真 ②お子さんの氏名 ③名前の読み方
④誕生日 ⑤年齢 ⑥行政区 ⑦メッセージ（50文字以内）
⑧保護者の連絡先をEメールで送信してください。

送信先
koho@town.soeda.fukuoka.jp
〒 役場総務課広報・秘書係（☎ 82-4000）



地域子育て支援センター 1月の予定

☆年明けは1月4日(木)から利用できます

★サークル「めだかつこ」（毎週火曜日）

- ▷9日／虹の会読み聞かせ ▷16日／親子リトミック ▷23日／ヨガ講座 ▷30日／かず先生のサイエンスショー

★サークル「おんぶに抱っこ」（毎週金曜日）

- ▷5日／おもちゃ遊び ▷12日／お正月遊び
▷19日／親子健康教室・おっぱい相談
▷26日／虹の会読み聞かせ

★ベビーサークル「あっぱっぷ」

- ▷10日 ▷24日／虹の会読み聞かせ

★マタニティサークル「ポコ・ア・ポコ」

- ▷11日

※詳しくは「おんぶにだっこ通信」をご確認ください。

〒 添田町地域子育て支援センター（☎ 85-0888）

まちかど特派員投稿

燃料電池電気自動車に乗ってみた！ 角崎敏光さん(下落合)からの投稿です



BRTひこぼしラインに11月28日、実証実験として燃料電池自動車の運用が開始されました。燃料電池自動車は約40年前から開発されており、元電気屋の私としては興味があったため乗車体験に行きました。駅長ならぬ支店長の発車合図で滑らかに発車。BRTの電気自動車にも乗りましたがそれよりも静かで、聞こえてくるのはタイヤと路面の摩擦音と車内の空調のファン音。私の苦手な半導体のスイッチング音は聞こえてきませんでした。釈迦岳トンネルは暗くて長いので、不安がありましたが隧道内照明とヘッドライトの光で路側線が浮かび上がり自分でも運転できるかも！と安心しました。静かな空間は、本を読むのも良いし友人同士でおしゃべりを楽しながら旅するにも適していると思います。皆さんも体験してみてください。

少林拳大会で添田道場の拳士が活躍！ 少林拳誠武会添田道場からの投稿です



11月19日、小竹町で日本嵩山少林拳連盟の武術大会が開催され、添田道場の拳士たちが日頃の練習の成果を十分に発揮し、素晴らしい成績を収めました。毎週木曜日と土曜日の18時30分～20時30分に添田町武道館で練習しています。興味のある人は、手島(090-9591-9090)まで連絡ください。【演舞試合】 小学女子の部優勝／平川花、器械の部準優勝／平川悠人、一般男子の部第3位／浦野源生、一般男子の部第5位／芳川縁、一般女子の部第3位／平川和、基本の部準優勝／井手元竜也 【乱取試合】 中学高学年の部準優勝／平川悠人、高校生の部優勝／浦野源生 【最優秀拳士賞】 浦野源生

身近なまちの話題について情報をお寄せください。
広報紙に掲載された写真は差し上げますので、お気軽に問い合わせください。

My Town Topics まちの話題

学校建設使用木材の伐採跡地に植樹 早生樹センダン記念植樹祭2023

12月15日、柵田百坂町有林で早生樹センダン記念植樹祭が福岡・大川家具工業会などの協力で行われました。植樹を行ったのは添田小学校6年生の児童たち。



↑立ちにくい急斜面でも児童たちは上手に植樹しました

現在建設中の添田町立小中学校に使用する木材を伐採した跡地に、植樹から20年で伐採、加工ができる早生樹のセンダンを「未来へつなぐ森づくり」をテーマに植えました。

恒例のススキ刈りにボランティアが参加 鷹巣原高原でススキ刈り

英彦山の中腹、標高約800mにある鷹巣原高原のススキ刈りが11月25日から始まりました。今年は地元の観光協会の方に加え、福岡県が募集している中



↑背丈の倍以上あるススキを手分けして刈っていきます

山間応援サポーターのボランティア隊員の皆さんも参加。大型の草刈り機も導入され、約6万㎡に群生するススキは数日かけて刈られ、雪が降るとソリ遊びが楽しめます。

健康で過ごすためガンや成人病について学ぶ 添田町婦人会1日研修

12月17日、婦人会1日研修が行われました。今年は婦人会の会員以外も参加し約90人がオークホールに集まりました。研修では中山産婦人科医院の中山院



↑80歳以上の参加者には感謝状とシクラメンが贈られました

長が女性特有のガンや成人病について講演。世界では減少傾向の子宮頸がんが日本では多いこと。このガンは予防接種と検診で防ぐことができることを訴えていました。

「不寛容」から「寛容」へ、認め合える社会に 人権講演会

オークホールで12月13日、RK B 毎日放送報道局解説委員長の神戸金史さんを講師に迎え人権講演会が行われました。無理心中事件の取材や



↑いつの時代も不寛容が悲劇を招いていると話す神戸さん

障害者施設殺傷事件の犯人との接見などから感じた現代の不寛容な社会の恐ろしさを語った神戸さん。「人の立場のことを自分の立場で考えられるかが大切だ」と話していました。

昨年に続き柵田落合営農組合が表彰 福岡県大豆作経営改善共進会表彰

農事組合法人柵田落合営農組合が令和4年度福岡県大豆作経営改善共進会表彰式で米・麦・大豆づくり推進協議会会長賞優良賞と米麦品質改善協会会長賞を



↑受賞報告した白石英雄組合長(左)と宮崎美喜男副組合長(右)

受賞し、寺西町長へ報告に訪れました。県内で大豆の生産技術や経営が先進的で模範となる生産者を表彰するもので、柵田落合営農組合は2年連続の受賞となりました。

歴史ある文化財で、歴史ある囲碁を打つ 中島家囲碁大会

国指定重要文化財中島家住宅の醤油蔵で12月3日、第4回中島家囲碁大会が開かれました。普段は人の気配がしない、静かな醤油蔵に「パチッ、パチッ」と碁盤に石を打つ音が響き渡ります。歴史ある文化財で



↑中島家囲碁大会は定期に開かれ、どなたでも参加できます

繰り広げられた熱戦は、Aリーグ中嶋和則さん(野田)が、Bリーグ北隅昌則さん(添田東)がそれぞれ優勝しました。

2つの計画に関するパブリックコメント

皆さんからの 意見を募集します

パブリックコメントとは、町の基本的な政策などを形成する過程で、その政策の趣旨、目的、内容などを公表して、広く皆さんの意見を募集し、これを踏まえて町の政策を定めていく制度です。町では「添田町歴史的風致維持向上計画(第2期)」および「添田町景観計画」の策定にあたり、パブリックコメントを実施します。

■公表されている計画案

- ▶ 添田町歴史的風致維持向上計画(第2期)(素案)
- ▶ 添田町景観計画(案)

■公表されている場所

- ▶ 添田町ホームページ
- ▶ 役場商工観光振興課歴史文化財係

■意見を提出できる人

- ▶ 添田町内に住所を有する人
- ▶ 添田町内に事務所または事業所を有する個人、法人、その他の団体
- ▶ 添田町内の事務所や事業所に勤務する人
- ▶ 添田町内の学校に在学する人
- ▶ 添田町に納税義務のある人
- ▶ 上記2つの計画(案)に利害関係のある人

■意見の提出方法

- ▶ 下記のいずれかの方法で「意見公募用紙」を提出してください。意見公募用紙は役場窓口、またはホームページで入手できます。なお、電話や口頭での受け付けはできません。

◎持参の場合

役場2階商工観光振興課歴史文化財係窓口

◎郵送の場合

〒824-0691 添田町大字添田2151番地
添田町役場商工観光振興課歴史文化財係宛て

◎メールの場合

shisaku@town.soeda.fukuoka.jp

◎FAXの場合

0947-82-2869

■募集期限

- ▶ 1月12日(金)17時15分

※詳しくは町ホームページで確認してください。

☎ 役場商工観光振興課歴史文化財係 (82-1236)



↑ 添田町歴史的風致維持向上計画(第2期)(案)



↑ 添田町景観計画(案)

募集

直方特別支援学校幼稚部 入学者募集

- ▼ 入学検査 2月16日(金)10時～11時30分(聴力検査・行動観察・保護者面接)
- ▼ 募集人数 若干名
- ▼ 対象者 聴覚に障がいのある平成30年4月2日～令和3年4月1日に生まれた幼児
- ▼ 志願資格 両耳の聴力レベルが概ね60デシベル以上の人のうち補聴器などの使用によつ

放送大学4月入学生募集

放送大学は、BS放送やインターネットなどで授業を行う文部科学省・総務省所管の通信制の大学です。心理学・福祉・経

放送大学4月入学生募集

※詳しくは問い合わせてください。
福岡県立直方特別支援学校
(☎0949-24-5570)

でも通常の話を解することが不可能、または著しく困難な程度の人で、原則として保護者とともに県内に在住している人

済・歴史・文学・情報など300以上の授業科目がありテレビやインターネットで1科目から学ぶことができます。
▼ 募集期限 3月12日(火)
▼ 授業料 1万2千円(入学料別)
※詳しくは放送大学福岡学習センターまたは放送大学北九州サテライトスペース(☎093-645-3201)まで問い合わせてください。
☎ 放送大学福岡学習センター (092-585-3033)



あなたと歩む、司法書士 無料法律相談会

相続や借金問題など身近な法律トラブルに、司法書士がWE Bシステムを介して無料で相談に応じます。秘密は固く守られます。気軽に相談ください。
▼ とき 1月27日(土)10時～13時
▼ ところ 田川青少年文化ホール(田川市)
▼ 定員 先着6組/予約優先
▼ 予約受付期間 1月5日(金)から定員になり次第締切
▼ 予約受付時間 平日10時～16時
▼ 予約電話番号 44-2530

福岡県司法書士会筑豊支部事務局 (☎45-3996)

全国一斉生活保護相談会

福岡県青年司法書士協議会と全国青年司法書士協議会は、生活保護に関する無料の電話相談会を開催します。
▼ とき 1月28日(日)10時～18時
▼ 相談電話番号 0120-052-088(フリーダイヤル)
☎ 福岡県青年司法書士協議会 (092-834-2671)



服部県知事と地域の活動や課題を共有

知事といきいきトーク

服部誠太郎知事が市町村を訪問し、施設の視察や地域で活躍されている皆さんと意見交換を行う「知事といきいきトーク」が「BRT開業を契機とした地域活性化」をテーマに、11月30日、東峰村と添田町で行われました。はじめに、国指定重要文化財中島家住宅を訪れた服部知事は、中島家の歴史や保存修理工事の概要などの説明を受けました。次に廃駅となった歓遊舎ひこさん駅舎を事務所に変えたフォレストアドベンチャー・添田を視察。福岡県ワンヘルス啓発施設第1号として認定された同施設を武貞マネージャーが施設アトラクションやピオトープについて説明しました。東峰村へ移動し、旧小石原小学校を改修したアクアクレタ小石原を視察した後、九州北部豪雨で被災し9月にリニューアルオープンしたばかりのほうしゅ楽舎で意見交換会を行いました。添田町からは寺西町長、添田町観光ガイドの会藤田明則会長、一般社団法人ATOCHI DESIGN藤川徹代表、添田町地域おこし協力隊高瀬舞隊員が参加。知事に対し日頃の活動、課題などを発表し、活発な意見交換が行われました。



中島家住宅で説明を受ける服部知事



日田彦山線廃線跡を利用したフォレストアドベンチャー入口での記念撮影



旧小石原小学校を改修したアクアクレタ小石原では研修室などを視察



東峰村ほうしゅ楽舎で行われた意見交換会。左側は地域代表、右側は服部知事や寺西町長ら行政代表



意見交換会後も参加者は地域の課題を知事に伝えました。(左から)高瀬隊員、藤川代表、服部知事、藤田会長、寺西町長

文芸歳時記

【短歌 投稿】

降る雨のみぞれとなりて暮るる街

北撰池田も今ははるけし 独活山強実

断捨離を未完のままで目を重ね

喜寿となりしか団塊世代 櫻木マサ子

ポツカリと積もれる雪にとび寝して

学舎の道昭和かな 柳瀬 一徳

風に乗り空高く舞ふ鳥となり

身軽に生きる初夢見たり 西村 宗雪

「前向いて生きる」と決めた

新しい年の始めに願いを込めて 佐藤 直

【俳句 投稿】

借景の英彦権現や冬うらら

一押しに紅葉見ごろの高良山

サーカス小屋のどんがり屋根や初日差す

坊人の一首を記す初暦

鍋島の壺に一本水仙花

幾山河越えて八十路や福寿草

放水の大きく虹を出初式

ガラス戸に動かぬ蝶や冬日さす

【川柳 投稿】

繰り返しあるのは新年ない命

今年また夢や目標持ち暮らす

●2月号に掲載する俳句・短歌・川柳を募集します

1月15日(月)までに役場総務課に連絡してください。

※投稿は1人一句まで。俳句・短歌・川柳の区分を書いてください。

☎ 役場総務課広報・秘書係 (82-4000)



【お詫びと訂正】12月号柳瀬一徳さんの短歌に間違いがありました。正しくは、「夕暮れや梵鐘の音茜空ねぐらゑかへる鳥かげ点てん」です。お詫びして訂正します。

人の動き

11月末日現在（ ）は前月比

- 人 口 8,531人（－18人）
- 出生 2人
- 男 性 4,038人（－11人）
- 死亡 15人
- 女 性 4,493人（－7人）
- 転入 22人
- 世帯数 4,436世帯（－11世帯）
- 転出 27人

相談

- 心配ごと相談（そえだジョイ／10時～15時）
1月9日(火)、1月16日(火)
- 補聴器相談（役場ロビー）
1月10日(水)（13時～）、1月12日(金)（15時～）
- 無料法律相談会
（福岡法務局田川支局／13時～16時）
1月9日(火)、2月13日(火)
※利用条件あり。詳しくは問い合わせください。
- 法テラス福岡（☎ 050-3383-5502）
- こころの健康相談（田川保健福祉事務所／予約制）
1月9日(火)（10時～）、1月25日(水)（14時～）
- 田川保健福祉事務所健康増進課（☎ 42-9307）
- 女性の健康相談・不妊相談（福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所／予約制）
1月10日(水)、2月7日(水)（13時30分～16時30分）
- 福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所健康増進課健康増進係（☎ 0948-29-0277）

納期限のお知らせ

- 1月31日(水)が納期限です
▷国民健康保険税（7期）
▷後期高齢者医療保険料（7期）
□座振替日は1月25日(水)です
- 役場住民課税務・滞納対策係（☎ 82-1234）

警察署からのお知らせ

- 悪質リフォーム業者にご注意を！
屋根の漆喰など、不具合の状況や修理の必要性を判断しにくいものに関して「すぐに工事をした方が良い」などと勧誘し、高額な契約を結ばせようとするなどのトラブルが多数発生しています。勧誘を受けてもすぐに契約せず、信頼できる業者に相談して、身の危険を感じたらすぐに110番しましょう。
- “緊急時 あわてず あせらず 110番”
～110番は緊急電話 相談ごとは＃9110～
110番は事件事故の緊急通報専用電話です。警察に対する緊急を要さない相談・要望などは、「＃9110」、または田川警察署へお願いします。

11月の事故発生状況（ ）内は昨年同月比		
種 類	発生件数	今年の累計
物件事故	18(±0)	157
人身事故	2(－2)	14
死亡者	0(±0)	0
負傷者	2(－8)	25

●田川警察署（☎ 42-0110）

町立図書館映画上映会

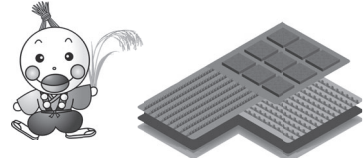
- とき／1月11日(木) 10時～
- 上映作品／ラーゲリより愛を込めて
～二宮和也、北川景子主演で昨年公開された映画です～
- とき／1月13日(土) 14時～
- 上映作品／しまじろうおはなし大特集
～上映会の前におはなし会があります～
- ※参加無料です。どなたでも参加できます。
- 町立図書館（☎ 82-4800）

- 交通安全協会の電話番号が変わりました
田川警察署添田警部交番の固定電話が廃止されたため、添田大任地区交通安全協会の電話番号が新しくなりました。
- 電話番号 090-4758-1480
- 受付 月曜日～木曜日 9時～12時
- 昨日の9時～12時
- 歓遊舎ひこさんの営業時間が変わります
▼営業時間 9時～17時
▼営業変更期間 1月4日(水)～2月29日(木)
●道の駅歓遊舎ひこさん（☎ 47-7039）
- 交通安全協会の電話番号が変わりました
田川警察署添田警部交番の固定電話が廃止されたため、添田大任地区交通安全協会の電話番号が新しくなりました。
- 電話番号 090-4758-1480
- 受付 月曜日～木曜日 9時～12時
- 昨日の9時～12時

- 添田大任地区交通安全協会（☎ 090-4758-1480）
- 地電撤去のため、書き損じはがきを集めています
カンボジアの地雷被害をなくするため、地雷撤去団体へ寄付しています。はがき2～3枚で、1㎡の地雷撤去費用になります。
- 対象品 書き損じはがき、未使用のはがき・切手・Q U Oカード・図書カードなど
- 募集期限 3月31日(金)必着
- 送付先 〒814-0002 福岡市早良区西新1-7-101 702 一般財団法人カンボジア地雷撤去キャンペーン宛

農業委員会報告

- 【12月11日(月)開催 総会審議結果】
- 農地法第3条にかかる所有権の移転
・ 6件／面積14520㎡を許可
- 農地法第5条にかかる所有権および地目の変更
・ 1件／面積1362㎡を許可
- 農業経営基盤強化促進法に基づく利用権設定
・ 4件／面積5468㎡を許可
- ※令和6年2月開催の総会にかかる農地申請の締め切りは、1月25日(水)です。



- 添田町社会福祉協議会へ
▼香典返し ▼(敬)鬼レンゲノ（上）
- 一般財団法人カンボジア地雷撤去キャンペーン
（☎ 092-833-7575）
- ありがとうございます（敬称略）
- 添田町社会福祉協議会へ
▼(敬)鬼レンゲノ（上）
- (令和5年12月11日現在)

- 中元寺）▼(敬)高瀬誠（添田東）
- (敬)大内マサ子（添田東）▼(敬)有川昭雄（峰地団地）▼(敬)岩崎恵（豊川）▼(敬)大熊省吾（庄西）
- (敬)岩川健一郎（庄東）
- 一般寄付 社会福祉法人豊徳会（福智町）
- (令和5年12月11日現在)

Information くらしに役立つ情報満載

- あったカフェ（認知症カフェ）
▼とき 1月9日(火) 13時30分～15時
- ところ そえだジョイ
- 内容 認知症に関わる薬の話、薬がすべてではないですが、あなたの疑問に答えします。
- 講師 有限会社 シマダ調剤薬局 代表 取締役 島田良知先生
- ※認知症とは無関係の薬の疑問でも構いません。

- グループ展「Artists SOEDA」
添田町在住の作家6人によるグループ展「Artists SOEDA」を開催します。入退場自由です。ぜひお越しください。
- とき 2月8日(水)～13日(火) 11時～17時（最終日は16時まで）
- ところ カフェクロマティック（大字添田1018-13）
- 展示作品 水彩画、ペン画、CG画、CAD画、羊毛フェルト作品など
- ※作家在廊日は各自に問い合わせください。
- 出展者代表し「たまご」。（白石）さん
- (☎ 090-9408-3427)
- 高齢者のためのしごと・ボランティア合同説明会
職場や地域で活躍したい皆さんを後押しします。当日は企業・団体の担当者から直接話を聞くことができます。参加無料、履歴書不要です。
- とき 2月9日(金)／1回目＝

- 展示作品 水彩画、ペン画、CG画、CAD画、羊毛フェルト作品など
- ※作家在廊日は各自に問い合わせください。
- 出展者代表し「たまご」。（白石）さん
- (☎ 090-9408-3427)
- 高齢者のためのしごと・ボランティア合同説明会
職場や地域で活躍したい皆さんを後押しします。当日は企業・団体の担当者から直接話を聞くことができます。参加無料、履歴書不要です。
- とき 2月9日(金)／1回目＝

- 11時20分～12時50分、2回目
- 13時40分～15時10分
- ところ イイヅカコスモスコモン（飯塚市）
- 対象者 おおむね60歳以上
- 定員 各回50人／要事前申込
- 申込期限 開催日の前日まで
- ※定員になり次第締め切ります。
- 福岡県生涯現役チャレンジセンター飯塚オフィス（☎ 0948-21-6032）
- 税金の納期限が過ぎました納め忘れはありませんか
町県民税・固定資産税・軽自動車税（種別割）の今年度の納期限が過ぎました。納め忘れが

- ある場合は、早急に役場会計窓口、または町指定金融機関で納めてください。住民課税務・滞納対策係では、負担の公平性の確保や町の貴重な財源確保のため、滞納者に対して、財産調査や預金の差し押さえなどの滞納処分を強化するなど、厳しい対応を行っています。納付書を紛失した場合は、納付書合などは税務・滞納対策係まで問い合わせください。
- 役場住民課税務・滞納対策係（☎ 82-1234）



添田町就学援助費交付制度

経済的な理由で就学が困難な家庭を援助します

町立の小・中学校に在籍する児童・生徒で、経済的な理由により給食費の支払いや学用品などの購入が困難な生活状況にある世帯に対して、認定要件に該当する場合、費用の一部を援助します。認定要件は世帯人数や年齢などで異なるため、状況により支給できない場合もあります。申請に必要な書類も各家庭で異なりますので、詳しくは相談ください。

- 受付期間 令和6年1月4日(水)～2月9日(金)
- ※支給方法や助成限度額などの詳細は、町ホームページで確認ください。

●役場教育委員会学校教育課 学校教育係（☎ 82-5963）



↑町ホームページはコチラから

令和5年分の確定申告

田川税務署からのお知らせ

田川税務署では、令和5年分確定申告の会場を設置します。

- 期間 2月16日(金)～3月15日(金)（土日祝日除く）
- ところ 田川税務署
- 受付時間 9時～16時
- ※状況により16時前に受付を終了する場合があります。
- 注意事項

- ▶スマートフォンをお持ちの人は、原則自分のスマートフォンで申告書の作成を行っていただきます
- ▶会場への入場には、「入場整理券」が必要です。入場整理券は、国税庁LINE公式アカウントからオンラインで事前発行、または当日会場配布します

【自宅で簡単 e-Tax】

国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」では、スマートフォン・パソコンから確定申告書をe-Taxで送信（提出）できます。

※役場での確定申告に関する案内は、広報そえだ2月号でお知らせします。

●田川税務署（☎ 44-0430）



◇発行／添田町 ◇編集／総務課
〒824-0691 福岡県田川郡添田町大字添田 21-51 番地
☎0947-82-1231 FAX 0947-82-2869
ホームページ http://www.town.soeda.fukuoka.jp

◇印刷／丸五印刷株式会社
※広報そえだは再生紙を使用しています

年頭のごあいさつ

謹賀新年



添田町議会議員 島田 勝廣

新年 明けまして
おめでとうございます

令和6年の年頭にあたり、添田町議会を代表して謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

町民の皆様におかれましては、希望に満ちた新春を迎えられましたこととに心からお慶び申し上げます。また、平素から町議会の活動にご理解とご協力をいただいておりますことに改めて感謝申し上げます。

世界的な物価高騰が続き、家計への影響は未だに深刻な状況です。また、新型コロナウイルス感染症については行動制限等が緩和され、各地でコロナ禍前の日常生活を取り戻すための動きも活発になって来ましたが、本議会も少しずつですが議会活動を広げていっています。

私は昨年、福岡県町村議会議員会会長に再任し、そして全国町村議会議長会、全国過疎地域連盟、それぞれの副会長にも就任いたしました。関係する大臣、国会議員や関係省庁などへ要請活動も頻繁に行い、関係する皆様とお話をする機会もあり、その都度、本町のアピールをすると同時にその責務の重大さを痛感し身の引き締まる思いです。

また、広報広聴常任委員会が発

行しています議会広報紙「議会だより」が全国コンクールで奨励賞を受賞しました。そのおかげもあって北は宮城県、南は沖縄県内から多くの議会が議会広報編集等の視察研修に訪れました。今年も既に4件の申し込みがあつており、全国に「添田町」の知名度が広まりつつあり、これを機に本町の活性化に繋げたいと思っています。

さて、添田小中学校建設事業は令和7年4月開校に向け、順調に工事は進んでいます。それと併せて、現在、各学校にある学童保育所やその後の学校施設の活用方法が課題です。議会といえども執行部や地域の方々の意見を参考にしながら、議員間で十分討議し、最善の活用方法を見極め、慎重に進めてまいります。その他、人口減少、少子高齢化に対する喫緊の課題も山積しています。議員一人一人の資質の向上と責任により、安全・安心に暮らせるよう課題解決・改善に取り組んでまいります。

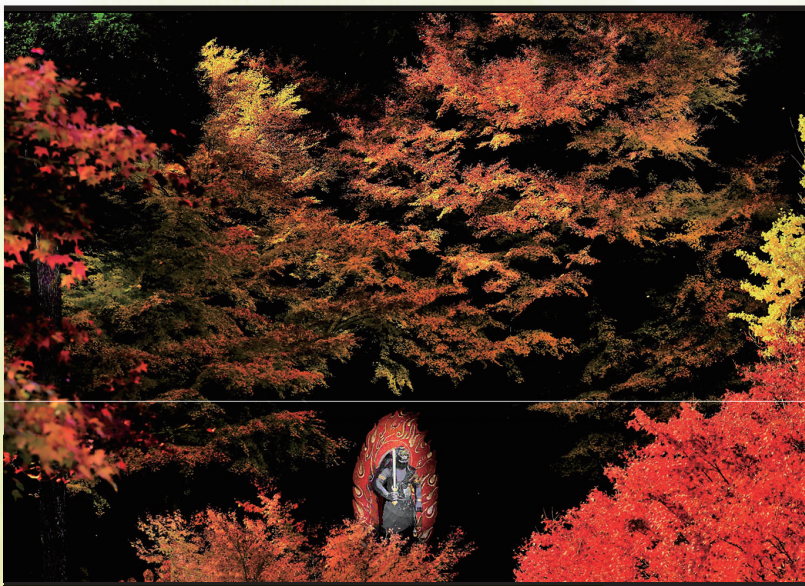


Photo: 第27回添田町フォトコンテスト
カメラ部門優秀作品「錦秋の不動明王」

今年は辰年です。辰は十二支の中で最も縁起の良い干支と言われています。様々な願いを叶えてくれるだけでなく、あらゆる物事を良い方向へ導いてくれる力があるとされており、本町が抱える多くの課題を辰の力もお借りして、執行部と共に精一杯頑張る所存です。

終わりに、町民皆様のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げます、年頭のごあいさつとさせていただきます。